



平成 29 年 4 月 6 日

武蔵野銀行との共同出資による「千葉・武蔵野アライアンス株式会社」の設立について
～「千葉・武蔵野アライアンス」提携施策～

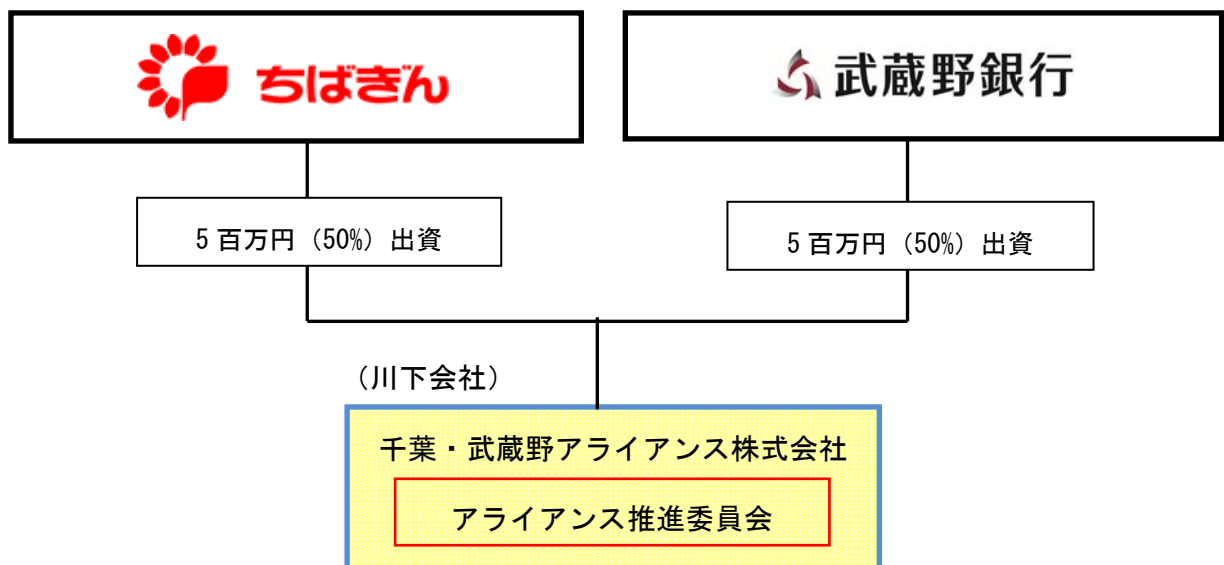
千葉銀行（頭取 佐久間 英利）と武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）は、「千葉・武蔵野アライアンス」*の更なる発展に向け、平成 29 年 4 月 6 日（木）、両行同額出資による「千葉・武蔵野アライアンス株式会社」を設立することで合意しましたので、お知らせします。

両行はこれまで、各々の本部全部室が参加する 11 の分科会を中心に提携施策の実現に取り組んでまいりましたが、今般、川下会社として新会社を設立し、一層の態勢強化を図ります。

新会社では、両行の経営陣をメンバーとする「アライアンス推進委員会」を設置し、「千葉・武蔵野アライアンス」に関する全体方針や戦略、組織横断的な提携施策などについて検討を進めてまいります。

両行は、今後も独立経営のもと、対等な関係を維持しながら、スピード感をもって「千葉・武蔵野アライアンス」が発展する態勢を構築してまいります。

【千葉・武蔵野アライアンス株式会社と両行との関係図】



【新会社概要】

商 号	千葉・武蔵野アライアンス株式会社
代 表 者	代表取締役 佐久間 英利（千葉銀行頭取） 代表取締役 加藤 喜久雄（武蔵野銀行頭取）
事 業 内 容	千葉銀行・武蔵野銀行間の包括提携契約に基づく共同事業に関する調査・研究、提言、各種情報提供など
資 本 金	10 百万円（株主構成：千葉銀行 50%、武蔵野銀行 50%）
設 立 予 定 日	平成 29 年 4 月中
本 社 所 在 地	東京都中央区
役 員	取締役 6 名、監査役 2 名（両行より同数就任、いずれも非常勤）
グループ会社の位置付け	関連会社（持分法非適用）

※平成 28 年 3 月に締結した包括提携契約。

以 上

「千葉・武蔵野アライアンス」これまでの主な提携施策

商品・サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資産運用ビジネスにおける協働開始 (28年7月～) > 武蔵野銀行でのちばぎんアセットマネジメント組成商品の取扱開始 (28年9月～) > アライアンス記念共同キャンペーン実施 (28年9月～) > ちばぎんアセットマネジメントに対する武蔵野銀行からの出資受入 (29年3月) ・ 取引先の相互紹介・ビジネスマッチング開始 (28年10月～) ・ 国際業務における協働開始 (28年11月～) ・ 相続関連業務における協働開始 (29年4月～) ・ 金融商品仲介業務における協働開始 (29年夏頃～) <予定> ・ シンジケートローン等による連携開始 (随時)
業務効率化等	<ul style="list-style-type: none"> ・ システム機器やATM同一化等によるコスト削減 (28年7月～) ・ 審査ツール共有等によるノウハウ共有 (28年7月～) ・ 各種経費削減にかかるノウハウ共有 (28年10月～) ・ 証券システムの共同化開始 (29年9月～) <予定> ・ ATM監視業務等共同運用開始 (29年11月～) <予定>
地方創生関連セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「千葉県・埼玉県企業への共同アンケート」実施 (28年11月) ・ 「2016年～17年トレンド予測セミナー」開催 (28年11月) ・ 「千葉・武蔵野パートナーファンド」設立 (28年12月) ・ 「圏央道が繋ぐ、千葉・埼玉の未来を考えるシンポジウム」開催 (29年3月) ・ 地方創生セミナー「民間と連携した公有資産の利活用」開催 (29年4月) <予定>
お客さま向けセミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「省エネ・ECOセミナー」開催 (29年1月) ・ 「経営者のための事業承継・M&Aセミナー」開催 (29年2月) ・ 「海外人材活用・ベトナム進出セミナー」開催 (29年3月)
行内研修等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修会・セミナーへの相互参加 (28年7月～) ・ 「女性行員対象海外視察研修」実施 (29年1月) ・ 「CMA法人営業塾(法人営業担当向け合同研修)」実施 (29年2月)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「千葉・武蔵野アライアンス」のロゴ制定 (28年10月)